

いなかったのか。

**A** 当初、美術館、資料館等の施設も合わせて継続的に考えられてきましたが、玉丘古墳等整備報告書の中では、そのあたりが消えてしまっているようです。歴史資料館については、教育委員会の理解としては計画がほごになったということではなく、財政的な理由で凍結されているという考え方です。投資額は24億円、起債額20億円、現在の起債残額5億5100万円です。評価額、土地8億9000万円、建物9,000万円、合わせて9億8,000万円です。前議員や行政の判断については、前の人がどうであるかを問うことは、政治的な後づけとしては、意味がないとは思いませんが、現在加西のシンボルとしては玉丘史跡公園、フラーセンターや、一乗寺を初めとする神社といった立派なものを持っていきます。加えて工場や商店、農業的な景観、いまよりも住宅が増えるというふうなことになるれば加西のあり方ももう少し前向きな考え方が出てくるのではないかと思っており、これをいい材料として生かし、

歴史、文化をどうつないでいくかということを手前前大学、神戸大学等とつながりながら進めているところです。



中川市長に対する刑事告発について

西川正一 議員

**Q** 6月議会が開く前に、中川市長に対する刑事告発が不起訴になった。刑事告発、不信をされた方は、市民に陳謝し、いろいろと市民に訴えるべきであると思う。市長の見解はどうか。

**A** いまもって大変悔しい思いをしています。試験委員会の決定を市長がなぜどのように見直したか、それまでのやり方のどこに問題があったか等について、市長にしっかりと市民の

前で説明させていけば、あれほどの大騒ぎになっていなかったと思います。むしろ、不正だ、違法だと騒ぎ立て、市長を失職させたかったがために、百条委員会も十分な審議をせず、性急に結論を出されたのではないかと思います。まことに遺憾なことです。その後、統一地方選挙、市議会選挙を控えた時期に、用意周到に下準備されて告発されたのは、ある面、見事な筋書きだと思えます。筋書きを描かれた方に敬意を表したいと思えます。3年間の経験から言えることは、悪意、脱法の違法行為は市内の至るところに見受けられます。その都度、庁内はもとより関係者に対して法令遵守、コンプライアンスに徹底するよう指示し、再発防止策を講じてきたところです。これらの違法行為を見過ごし、放置しておきながら、私の採用問題で見直しを図ったことを針小棒大に違法と扱われたのは、まことに心外です。関係職員の処分も含めて対応していきたいと思えます。

第220回 加西市定例会議決結果一覧

平成20年6月2日(月)～平成20年6月20日(金)

議案番号	件名	議決結果
議案第38号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意
議案第39号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意
報告第6号	専決処分したものにつき承認を求めることについて(加西市税条例の一部改正)	原案承認
報告第7号	専決処分したものにつき承認を求めることについて(加西市国民健康保険税条例の一部改正)	原案承認
報告第8号	専決処分したものにつき承認を求めることについて(平成20年度加西市一般会計補正予算(第1号))	原案承認
報告第9号	専決処分したものにつき承認を求めることについて(平成20年度加西市老人保健医療特別会計補正予算(第1号))	原案承認
議案第40号	加西市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第41号	加西市ふるさと寄付条例の制定について	原案可決
議案第42号	平成20年度加西市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
請願第1号	自主共済制度の保険業法適用見直しを求めることについて	原案採択
意見書案第2号	自主共済制度の保険業法適用見直しを求める意見書(案)について	原案可決
決議案第7号	繁田基行財政改革特別委員長及び農業委員会委員に対する辞任を求める決議(案)について	原案否決
決議案第8号	土本昌幸建設経済委員長の辞任を求める決議(案)について	原案否決
決議案第9号	森田議長の職権乱用(発言の自由)行使に抗議する決議(案)について	原案否決